

□ 編集後記：

宇宙基本法が5月21日午前の参議院本会議で自民、公明、民主などの賛成多数で参議院を通過した、これを受け内閣に「宇宙開発戦略本部」を新設し安全保障や宇宙産業振興の宇宙開発戦略を検討することになる。1969年に宇宙開発は平和利用に限ることを国会決議したことと、その後の日米貿易摩擦により米国のスーパー301条発動によって日本の宇宙開発は開発と実用商業化の間に死の谷が存在し続け、日本の上空に位置する十数機の実用通信・放送衛星は全て外国製であることに見られるように、商業化が世界の趨勢に比較し著しい遅れをとる事となった。宇宙基本法の成立により防衛目的の宇宙利用も非軍事より非侵略に舵が切られることが期待されこの分野での宇宙開発も進むことが期待される。本号では世界の“CEOに聞く SkyPerfect JSAT(株)会長”の世界戦略や“米国衛星通信事情”“WINDS 実験の様子”など宇宙情報通信の実用化に関連した記事が掲載されています、是非ご一読頂き感想をお寄せ頂ければ幸いです。

(編集責任者 S.K.)